

お知らせ

■発行:医療法人青木会 ■発行人:青木悟
 ■編集者:中原大輔 ■編集:広報委員会
 ■内容に関するお問い合わせは地域連携室まで
 TEL:048-260-1217

リハビリの家 研修報告

1月10日、17日、24日に、新都心ホームケアクリニック院長の小野充一先生の講演に、リハビリの家職員12名が参加しました。小野先生は「臨床死生学」が専門であり、リハビリの家の在り方を再考する有意義な時間となりました。



小野充一先生

クッキングリハビリを実施しています!

リハビリの家 北浦和

リハビリの家北浦和ではリハビリの一環として、クッキングリハビリを行っています。調理活動は手先だけでなく、脳にも良い刺激となります。調理中は真剣な表情ですが、完成後は笑顔でお食事会です☆おなかだけでなく、心も満足そうですね!



ボランティアグループ「一歩会」に来ていただきました!

リハビリの家 西浦和

平成27年12月20日(日)にリハビリの家西浦和にてクリスマス会を行いました。「一歩会」の皆様をお招きし、歌や踊り、楽器演奏、朗読紙芝居を披露していただきました。リハビリの家では季節に合わせた行事に取り組みます!



中学生職場体験事業の受入れ開始!

青木医院 青木リハビリセンター東浦和
 青木中央クリニック リハビリの家 西浦和

平成28年1月より、川口市、さいたま市における中学生職場体験事業の受入れを開始しました。一生懸命取り組む姿に利用者さん、職員も笑顔になります!



青木会は地域交流を促進します!

青木ボーリング部活動報告

12月5日にボーリング大会を開催し、部長の鎌倉勇人さん(青木医院通所リハビリセンター)が223のスコアで優勝しました。ボーリングが好きな方は、ぜひご参加ください!東京五輪出場を目指しましょう!!



教室開催予定

- ①「理学療法士が教える膝や腰の痛みの改善法」
 日時:2月4日(木)10:00-11:30
 場所:大東公民館(浦和区) 講師:中原大輔
- ②「認知症の予防」
 日時:2月13日、27日(土)14:00-15:00※両日同内容
 場所:青木中央クリニック 講師:宮崎由布子
- ③「ウォーキング講習」
 日時:2月14日、28日(日)14:00-15:00※両日同内容
 場所:青木中央クリニック 講師:三井直人

小松菜のチヂミ

江戸時代に小松川でアブラナとかぶの交雑で作られた事から「小松菜」と名付けられました。カルシウムはホウレン草の3倍以上で骨粗鬆症予防、ストレス解消などに効果を発揮します。蛋白質や油脂を含む食品(肉類・魚介類・豆類・大豆加工品・乳製品)との組み合わせでカルシウムの体内吸収率がUPします!!

材料:4~5人分

- *小松菜(ざく切り) 2株(80g)
- *人参(千切り) 20g
- *ジャガ芋(すりおろし) 1個(100g)
- *お肉や魚介(お好みで)
- *小麦粉 大2 *卵 1個
- *塩 二つまみ
- *ごま油(焼く用) 適量
- つけダレ:醤油/大1 砂糖/小2
 酢/小2 ごま油/小1



作り方

- ①茹でた小松菜、*の材料全てをボールに入れ、混ぜる。
- ②大きめのフライパンに油を入れ、①を薄く広げて焼く。
ポイント:薄く広げると表面がカリッとした出来上がり!
- ③両面焼けたら、食べやすい大きさに切って盛り付ける。
- ④外は油以外を合わせてレンジにかけて、よく混ぜる。最後に油を加える。ラー油を数滴入れてもgood!!

あおきだより Vol.3

2016.2月発行 (隔月発行)



リハビリの家 東浦和

ご挨拶

平素は格別のご配慮を賜り厚くお礼申し上げます。リハビリという言葉の意味は「障害を持った方が環境に適応するための訓練、社会参加を達成するための過程」と定義されています。リハビリは病院や施設の中で一方的に提供されるものではなく、より良い人生へ軌道修正するために自身で行う事が重要です。リハビリ専門職は正しい回復へ導くガイド、ご家族様を含めてご自宅で安住していただくためのマネージャー役です。患者様に必要な目標と治療の提供を誠心誠意努めさせていただきます。



青木会 リハビリテーション科
 科長:理学療法士 岡田哲也

平成22年にリハビリ主体のデイサービスとして開設から6年目、緑区芝原への移転からは4年目を迎えることができました。これもひとえに皆様のご支援の賜物と感謝申し上げます。利用されている皆様には、筋力や歩行など身体のことだけでなく、運動を通じて生活や人生を豊かにするお手伝いが少しでもできればと考えております。スタッフ一同、より良いサービスが提供できるよう取り組んでまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



リハビリの家 東浦和
 センター長:理学療法士 芝本隆介

青木会の通所施設をご紹介します



リハビリの家 東浦和(デイサービス)

TEL:048-810-6116
センター長 芝本 隆介

常駐セラピスト (3人)
理学療法士 (月~土)

青木中央クリニック リハビリセンター(デイケア)

TEL:048-260-1215
センター長 岡崎 功

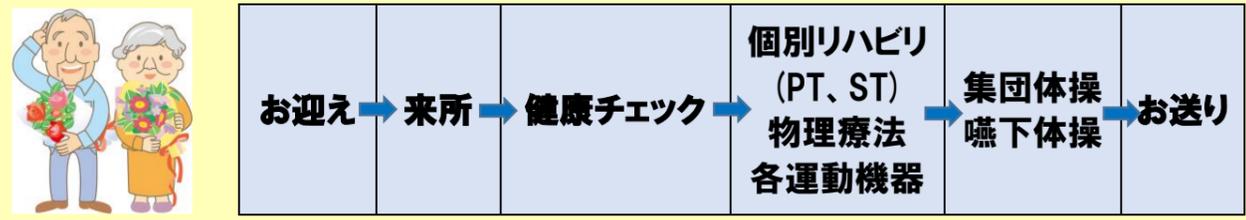
常駐セラピスト (5~8人)
理学療法士 (月~土)
言語聴覚士 (月~水、金)

青木医院

TEL:048-829-2630
副主任 久保 美里

常駐セラピスト (4~6人)
理学療法士 (月~土)
言語聴覚士 (水、木)

一日の流れ 午前:9時~12時 午後:13時~16時
一日:9時~16時 昼食、入浴(青木中央クリニック)あり



デイサービスとデイケアの違い

デイサービスは「通所介護」といい、体調管理や日常生活支援が必要な人に向いています。

デイケアは「通所リハビリテーション」といい、職員として医師が配置されるため、医学的管理が必要な人に向いています。

青木会では、どちらにもリハビリテーション専門職がお手伝いいたします。

個別リハビリ

セラピストがお話をお聞きし、体を評価し一人ひとりに合わせて行います!

運動機器

マシントレーニングで筋力アップ!

物理療法

電気療法や温めて体の痛みを和らげます!

体操

みんなで体操するから続けられます! 覚えて家でも行えます!

むくまん体操

平行棒体操

セラバンド体操

作業療法

青木中央クリニックでは月に1回作業療法の一環として季節に合わせ、さまざまな物を作っています!

・足が上がるようになったから、お風呂場で浴槽がまたげたよ。

・作品を持って帰ったら、家族にほめられた。不安だったけど参加してよかった。

元気いっぱいのスタッフが皆様をお待ちしております!